

助産雑誌 Back Number

★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2018 年 6 月号以降の雑誌は、医学書院受注センター (TEL : 03-3817-5666) にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539



2020 年 5 月号

特集

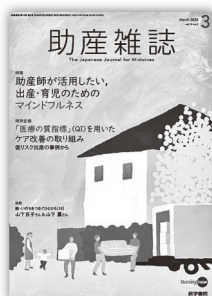
妊娠期からできる虐待防止の方策
「気になる妊婦」を見つけるための連携と支援
将来発生するリスク・事件を未然に防ぐために、本特集では「気になる妊婦」や「特定妊婦」といった虐待リスクの高い妊婦への支援方法を取り上げ、助産師が関わるタイミングで、虐待防止のためにできることを考えます。



2020 年 4 月号

特集

妊娠糖尿病
妊娠期から始める女性の健康支援
2020 年 4 月、妊娠中のみを対象としていた「在宅妊娠糖尿病患者指導管理料」が産後まで拡大されました。特集では、産後の 2 型糖尿病発症予防の観点から、妊娠婦それぞれの個性を捉えた、母子双方へのより良い支援を考えます。



2020 年 3 月号

特集

助産師が活用したい、出産・育児のためのマインドフルネス
妊娠・出産は予期せぬ出来事にぶつかることもありますが、それを受け止め、あるがままに迎え入れるための方法の一つとして、マインドフルバーシングが挙げられます。助産師さんを通して多くの妊婦さんに知ってもらいたいマインドフルネスの基本を紹介します。



2020 年 2 月号

特集

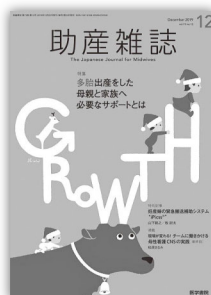
外国人妊産婦のケア転換期
在住者・旅行者を受け入れるための“乗り越え課題”とは
外国人妊産婦への対応件数が増える中、さまざまな課題を克服し、工夫や努力を重ねている施設を特集しました。旅行者への対応、在住者へのフォローアップ、支援や関わり、コミュニケーションの取り方などについて学びたいと思います。



2020 年 1 月号

特集

自由な発想で助産ケアを発信しよう
社会に広がる助産師の活動
本特集では、場に縛られることなく、自由な発想で広く社会に情報発信をし、母子と家族の支援を行っている方々の、助産や医療の視点だけに留まらない活動をご紹介します。特集を通じて、病院と、地域や社会がゆるやかに連携し循環することを願っています。



2019 年 12 月号

特集

多胎出産をした母親と家族へ必要なサポートとは
多胎出産をした母親と家族へ必要なサポートとは
本特集では、多胎出産・育児への援助を必要とする母親と家族へのケア・支援を行っている団体、施設の取り組みを紹介します。追いつめられる母親を一人でも救えるよう、助産師をはじめとする専門職ができる支援やケアについて考えます。

2019 年 特集

- 11 月号 「授乳・離乳の支援ガイド (2019 年改定版)」をよりよく活用するために
- 10 月号 「助産師の自律」と「女性中心のケア」を実現するために
- 9 月号 みんなが参加したくなる 両親学級&母親学級のヒケツ
- 8 月号 分娩期と産後も活用したい超音波
- 7 月号 最新！ マイナートラブルへのアプローチ
- 6 月号 助産師が知っておきたい 2 週間健診& 1 カ月健診での母子支援
- 5 月号 子どもを取り巻く現状に即した性教育とは